

2021年2月25日

各 位

## 当社ベトナム事業の強化について

当社（社長：大田 勝幸）は、今般、ベトナム最大手の国有石油製品販売会社である Vietnam National Petroleum Group（以下、「ペトロリメックス」）との間で、ベトナムにおける新規共同施策の拡大・推進に関する覚書を締結いたしました。

また、新規共同施策の実行推進強化を目的に、2021年4月1日付で、ベトナムにおける当社の代表として「ベトナム総代表」を設置いたしますのでお知らせいたします。

当社は、アジアを中心とした新興国における経済成長と、それに伴うエネルギーの需要増を、事業創出の機会として捉えております。ベトナムにおいては、2016年4月のペトロリメックスへの出資以来、戦略的パートナーとして同社の事業価値向上を図るとともに、ベトナム国内で販売シェア約50%を誇る同社の石油製品販売に関わる事業について検討して参りました。

当社は、ペトロリメックスの長期的な戦略的パートナーとして、同社への出資比率を高めることにより、協力関係をより強化することを志向しており、本覚書締結を契機として、新規共同施策の検討を推進し、ベトナムにおける当社事業の拡大に向けた事業検討・展開を加速させます。

新規共同施策のうち、LNG事業については、2019年3月以降、協議・検討を重ね、当社は、ペトロリメックスとLNGターミナルおよびガス発電所の建設・運営に関する共同検討を行うことに合意したものです。

今後、それぞれの知見・強みを活かすことにより、LNG調達から発電までの一貫操業体制を確立し、伸び行くベトナムの電力需要への対応と電力需給安定化への貢献を目指します。

## 【ペトロリメックスとの新規共同施策】

## (1) ペトロリメックスの石油製品サプライチェーン強化

ア. 当社製油所活用等による調達力強化・最適化に向けた共同検討

(製品輸出が可能な当社製油所を活用した調達力強化など)

イ. ペトロリメックスが有するベトナム国内ターミナルの共同利用

(ターミナルのタンクでの当社ブレンド事業や第三国とのトレーディング事業など)

## (2) ペトロリメックスSSの併設事業開発支援

ア. 大型トラック向け軽油販売の強化

(大型トラック向けのSS整備・開発、利便性の高いサービス提供など)

イ. カーメンテナンス事業の展開

(ペトロリメックスのSSにおける洗車、オイル・タイヤなどのカーメンテ商品販売など)

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

<p>(3) 電子決済導入支援・データマーケティングの強化</p> <p>ア. 電子決済システム設計・開発 (ベトナム国内の電子決済に対応したシステム設計・開発)</p> <p>イ. 電子決済システム導入・データプラットフォーム構築 (ペトロリメックスのSSにおける電子決済システムの導入や顧客データをもとにした商品提案など)</p>
<p>(4) エネルギーインフラ事業</p> <p>ア. LNG事業 (LNGターミナルおよびガス発電所の建設・運営の共同検討によるLNG調達から発電までの一貫操業体制の確立)</p> <p>イ. 再生可能エネルギー 太陽光発電事業などの共同検討 (SSやターミナルなど、ペトロリメックスが有する施設を活用した太陽光発電事業)</p>
<p>(5) 水素事業</p> <p>ア. 事業展開に向けた共同検討 (ベトナム国内における水素の利活用)</p>
<p>(6) ペトロリメックスの物流効率化</p> <p>ア. ペトロリメックス石油配送の効率化 (中央受注配送体制の検討)</p>
<p>(7) ペトロリメックスの代理店管理</p> <p>ア. ペトロリメックス代理店の支援 (石油製品の販売強化)</p>

また、新規共同施策の実行推進のため、現地における意思決定と業務執行の迅速化を図り、ビジネスパートナーおよび関係各所との関係を強化するべく、「ベトナム総代表」を設置いたします。

当社は、現在、現地法人である ENEOS Vietnam Co., Ltd. (2021年4月より、現在の JX Nippon Oil & Energy Vietnam Consulting and Holdings Co., Ltd. から名称変更を予定) を通じて、ペトロリメックスの事業価値向上および当社との共同事業の検討を行っております。今後、現地法人の社長がベトナム総代表を兼務することで、ベトナム国内において、これまで以上にスピード感をもった実行推進体制を構築いたします。さらに、現地法人の人員を倍増し、新規共同施策の実現を加速していきます。

当社は、2040年長期ビジョンにて掲げる「アジアを代表するエネルギー・素材企業」を目指し、次世代型エネルギー供給・地域サービス事業をベトナムにおいても実現し、長期的な戦略的パートナーとしてペトロリメックスとの協力関係を基に、ベトナムの経済・社会の発展、両社・両国の繁栄に貢献して参ります。

以上

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS



<ご参考>

## Vietnam National Petroleum Group の概要

(1) 本社所在地	ベトナム社会主義共和国ハノイ市
(2) 設立	1956年1月
(3) 資本金	12.9兆ベトナムドン
(4) 代表者	Pham Van Thanh (ファム・ヴァン・タイン) 会長
(5) 事業内容	石油製品の輸入・販売、溶剤等の輸入・販売 (国内販売シェア約50%)
(6) 主要株主 (持株比率)	ベトナム政府 75.87% ENEOS 9.0% (ベトナム政府に次ぐ第2位株主) ※2021年2月25日時点

とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**